

日本スポーツマスターズ 2022 (サッカー競技) 岐阜県予選要項

1. 名称 日本スポーツマスターズ 2022 (サッカー競技) 岐阜県予選
2. 主催 一般財団法人岐阜県サッカー協会
3. 主管 岐阜県社会人サッカー連盟
4. 期日 2022年5月8日(日)
5. 会場 大垣市南運動公園 (予定)
6. 参加資格、年齢基準及び所属都道府県

日本在住者で、1987年(昭和62年)4月1日以前生まれの2022年度日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームであり、選手は下記の資格を満たす者。

- (1) 所属都道府県は、下記のいずれかを選択することができる。
 - ①居住地を示す現住所が位置する都道府県
 - ②勤務地が位置する都道府県
 - ③日本サッカー協会に登録したチームの所属都道府県
- (2) 第77回国民体育大会サッカー競技会(都道府県大会、ブロック大会を除く)に選手として参加する者は、本大会に選手として参加することはできない。
- (3) 都道府県予選に参加した選手は、他の都道府県から参加することはできない。
- (4) 監督は、原則として日本サッカー協会公認コーチ(C、B、A、S級)の資格を有する者。
- (5) 審判は参加チームの帯同とし、主審は3級以上、副審および第4の審判は4級以上の有資格者とする。

7. 参加チーム数及び参加チーム

参加チーム数は次のとおり4チーム(各位地区代表)とする。

- (1) 岐阜地区 1チーム
- (2) 西濃地区 1チーム
- (3) 中濃地区 1チーム
- (4) 飛騨地区 1チーム

2021年度の順位結果により岐阜地区と西濃地区は1回戦で対戦しないこととする。

8. 競技方法

- (1) 4チームによるトーナメント戦とする。
- (2) 試合時間：50分(前・後半25分)
規定時間内で勝敗が決しない場合は、PK方式により次回戦に進むチームを決める。決勝戦も同様とする。
- (3) ハーフタイムのインターバル：10分(前半終了から後半開始まで)

9. 競技規則

大会実施年度の日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 大会出場可能人数：大会参加申込した最大20名とする。
監督が選手を兼ねる場合は20名に含める。
- (2) 交代選手：9名登録中の9名とする。
交代を行うことができる人数：再交代を適用する。
- (3) ベンチ入り人数：最大26名・・・フィールド選手11名、ベンチ控え選手9名、役員(監督)6名以内
- (4) チームベンチ：ピッチ上本部からフィールドに向かって
左側・・・対戦表の左(上)に記載されているチーム
右側・・・対戦表の右(下)に記載されているチーム
- (5) アディショナルタイム表示：実施しない
- (6) テクニカルエリア：設置しない

- (7)負傷者確認：負傷した競技者を確かめる為に入場を許される人員の数は2名まで。
- (8)懲罰：本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、次の1試合を出場停止とする。
それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
委員長：岩村宣明、
委員：荒川吉郎、奥村祐輔、山下類、長村透、瀨瀬泰一、水野智晴、西本勇生

10. 参加申込

- (1)大会に参加申込みできる人数は、各チーム選手20名・役員6名を最大とする。
- (2)参加チームは、所定の「参加申込書」、「同意書」「選手エントリー表」に必要事項を入力の上、岐阜県社会人サッカー連盟宛に2022年4月10日(日)(必着)までにメールで提出する。
- (3)選手変更追加届(参加申込後に選手を変更する場合)
参加チームは所定の『選手変更届』を岐阜県社会人サッカー連盟宛に2022年5月1日(日)(必着)までにメールで提出する。5月1日(日)以降の変更は認めない。
- (5)参加申込書には必ずチーム連絡者の氏名等、背番号(固有番号)、ポジション(GK/DF/MF/FW)、氏名、生年月日、所属チーム、選手登録番号をすべて記入すること。
- (6)連絡先： 担当者 岩村 宣明

E-mail：①iwamura-21202@zm.commufo.jp ②fa-gifu@jfa.or.jp

①②の両方に連絡すること。

(一般財団法人岐阜県サッカー協会 社会人連盟)

TEL 0572-74-3552 / FAX 0572-74-3552 / 携帯 090-8550-9705

11. 参加料

1チーム11,000円とし、参加申込案内に記載している指定の振込先に納付すること。

*納入後の参加料は返金しない。(申込後に自ら棄権・辞退するチームも同様)

*大会参加にかかる経費は全て参加チームの負担とする。

*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費等の補償はしない。

12. ユニフォーム

本競技会に出場するチームのユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)については、チームで統一された色のものを着用すること。また、色違いのものを別に一式用意すること。シャツの前面・背面に選手番号を付け、選手はエントリー表にて届け出た番号のユニフォームを着用すること。背番号は1から99までの番号とする。0番は認めない。100番以上の番号については、チームの選手登録数が100人以上いるチームの場合は認める。なお、上記記載事項について参加申込後の変更は認めない。上着の下にシャツを着用する場合、各袖の主たる色と同じ色で1色とする。または各袖とまったく同じ色の柄であること。ショーツの下にタイツを着用する場合、ショーツの主たる色または裾の色と同じであること。その場合、同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色とする。主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

また、ユニフォームに広告を掲示するチームは、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に則し、(公財)日本サッカー協会の承認を得ている場合に限り着用することができる。

13. 試合球 5号検定球を運営側で用意する。

14. 表彰 なし

15. 交通費 全て参加チーム負担とする。

16. 傷害補償

すべて参加チームの責任において処理し、主催者は責任を負わない。

17. その他

(1) 各試合の登録選手は、(公財)日本サッカー協会 KICKOFF から出力した電子選手証もしくは

登録選手一覧表（写真貼付されたもの）を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。

- (2) マッチコーディネーションミーティングは実施しない。必ず対戦チーム責任者により試合前に両チームのユニフォームを決定すること。ユニフォームカラーについての最終決定は主審とする。
- (3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (4) 不測の事態により大会が中止となるような事案が発生した場合、大会開催可否については社会人サッカー連盟役員で協議し決定する。大会が開催されなかった場合、東海予選への出場チームについては、2021年度の優勝チームに出場権を与えることとする。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については社会人サッカー連盟において協議の上、決定する。

以上